自動車部品

海外拠点を拡充、人材育成

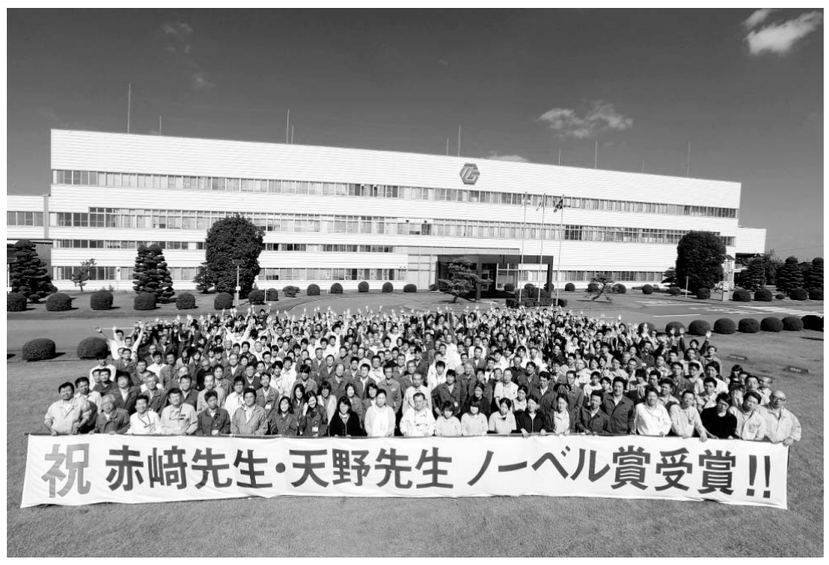
住友理工は10月に社名変更し、新たなスタートを切った

10月1日、住友理工は77年間親しんだ東海ゴム工業から社名変更し、新たなスタートを切った。主力である自動車用防振ゴムや自動車用ホースに加え、情報通信技術（ICT）や医療・介護などへも事業領域が広がってきたため、住友グループであることを明確に打ち出しながら事業を進める。新社名の使用開始を祝し、愛知県小牧市の本社で記念式典も開いた。

西村義明社長は「住友ブランドの下、我々が長年培ってきた高分子材料技術などモノづくり力を発揮してグローバルに事業を展開したい」と意気込む。住友理工は2020年代初頭に15年3月期見込み比約2・5倍の売上高1兆円を目指しており、自動車部品とともに新事業・新領域への進出を積極化する。

トヨタ紡織は04年10月1日に旧豊田紡織、アラコ、タカニチのトヨタ自動車系内装部品3社が合併してから発足10周年の節目を迎えた。成形天井やフロアカーペット、シート、ドアトリムなどの開発力強化や海外展開の推進を狙いに合併した後、内装部品のシステム供給や海外拠点の拡充などに取り組んできた。

豊田周平社長は「この10年で人材育成はもっとも挑戦的な取り組みの一つ」と振り返っており、人材育成をテコにさらなる事業拡大を目指している。



赤崎・天野両教授のノーベル賞受賞を祝う豊田合成

愛知県内の自動車部品メーカーでは2014年、社名変更や発足10周年など大きな節目を迎えた企業が相次いだ。その他の企業でも、新たな施設の建設や製品開発など事業成長に向けた動きが活発となっている。

大きな節目 迎えた県内企業

成長に向けた動き活発

ノーベル賞受賞 赤崎氏の指導、今も生きる

14年のノーベル物理学賞に青色発光ダイオード（LED）を開発した赤崎勇名城大学教授、天野浩名古屋大学教授、中村修二米カリフォルニア大学サンタバーバラ校教授の3氏が決まった。

10月7日にスウェーデン王立科学アカデミーの発表内容が伝わると日本中に歓喜の輪が広がった。その中でも豊田合成の関係者の喜びはひとしおだ。

自動車のゴム製品が主力の豊田合成は新規事業への参入を目指し、当時、名古屋大学の教授だった赤崎氏に1986年から指導を仰いだ。赤崎研究室に所属した天野氏らと研究開発を進め、91年に窒化ガリウム（GaN）系青色LEDの開発に世界で初めて成功。95年に事業化した。

豊田合成のLED製品は、業界トップクラスの高光度や省エネ性能にこだわった白色LEDを主軸に据える。車載用照明やタブレット型端末（携帯型情報端末）の光源などとして、供給している。

人材教育や自社製品のPRに向け、新たな施設を設置する動きも目立つ。デンソーは16年4月に、グループ企業の管理職を育成する研修施設「グローバル研修センター」を開所する。

自社の管理職にとどまらず、新たに国内外のグループ会社の管理職も対象にする施設を建設し、グローバル化を促進するのが狙い。受講者同士が対話しながら学び合う機会を増やすなど工夫を凝らす。

浜松市北区にある既存の研修施設と社員向け保養所を解体した跡地にグローバル研修センターを建設する。地上5階建てで、延べ床面積が1万1000平方㍍。保養所と一体化し、研修室や宿泊室なども備える。グループの一体感やリーダー意識の醸成、受講者の人脈形成などに生かす。

アイシン精機は15年の創立50周年記念事業の一環で、愛知県刈谷市の本社地区内に展示館を新設する。既存の展示館「アイシンコムセンター」に代わる施設で、15年5月の完成予定。2階建てで、延べ床面積が約2800平方㍍。主力の自動車部品や住生活関連などグループの製品や歴史を、展示や映像を通じて紹介する。

今仙電機製作所は新規事業の創出や人材育成に活用する施設「IMASENグローバル開発・研修センター」（愛知県犬山市）を10月に着工した。15年春に完成予定で投資額は約10億円。自動車部品や福祉機器などグループ会社で相乗効果を発揮した新製品の開発や、グローバルで活躍できる人材の育成につなげる。

創立50周年に向けて建設するアイシン精機の新展示館（イメージ）

北米の好況が追い風

ジェイテクトの超薄肉スラスト針状ころ軸受と高速回転プラネタリ用針状ころ軸受

各社は北米の自動車事業の好況や世界的なエコカー需要の高まりを受け、増産や新製品開発に力を注ぐ。豊田自動織機はカーエアコン用コンプレッサー事業が好調。14年4－9月期に前年同期比16万台増の1422万台を販売し、15年3月期は前期比45万台増の3000万台の販売を見込む。需要を取り込むため、米国や中国の工場で増産体制を敷く。

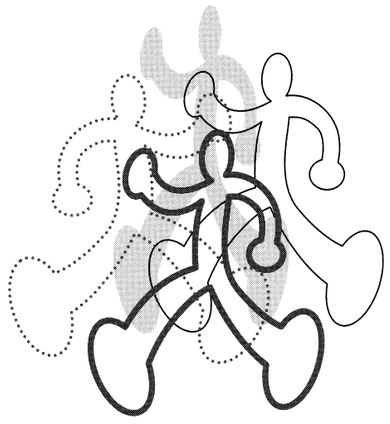
ジェイテクトは自動車の燃費向上につながる自動変速機（AT）向け軸受2製品を開発した。ATのプラネタリギア（遊星歯車）の摺動部に用いる「超薄肉スラスト針状ころ軸受」は外径2㌢と世界最小クラス。銅ワッシャーを使う従来方式に比べて摩擦抵抗が軸受単体で80％以上低減する。

もう一つが、多段化したATのプラネタリギアに用いるケージ&ローラータイプの軸受「高速回転プラネタリ用針状ころ軸受」だ。独自の塑性加工技術や設計改善で強度を高め、9速ATやハイブリッド車（HV）の高速回転に対応できる。高速性能は従来品に比べ5－15％向上し、軸受の外径も従来品に比べ約10％小型化した。国内外の自動車メーカーや変速機メーカーに提案する。

燃費向上に貢献

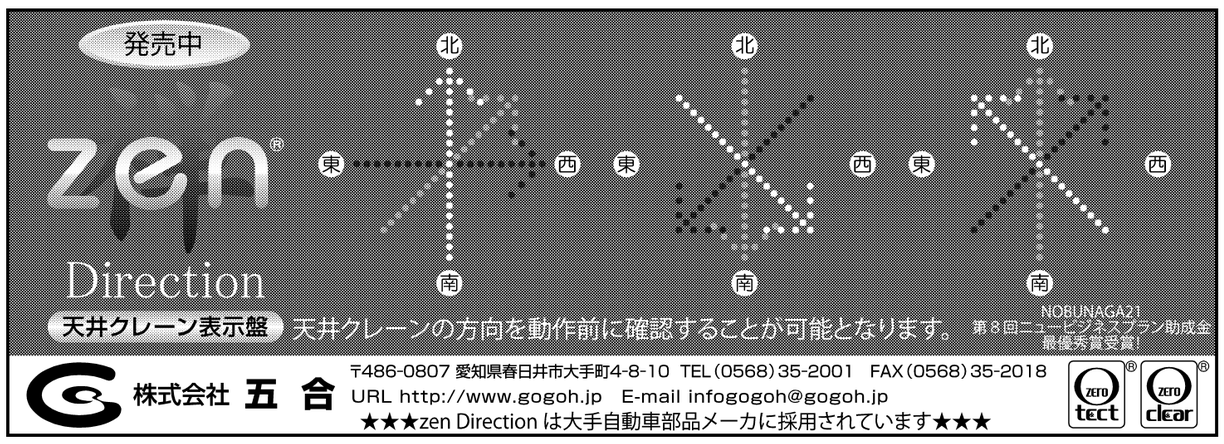
エコカー需要取り込む

OKAYA & CO.,LTD.

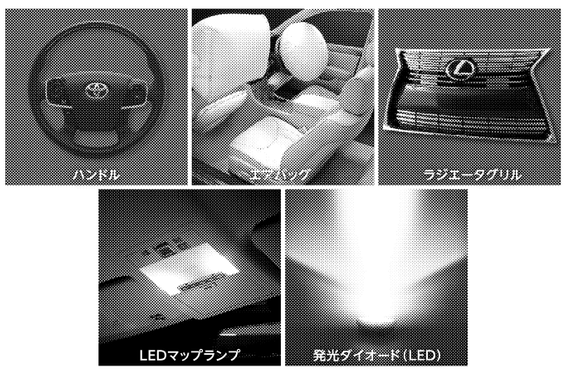


グローバル最適調達パートナー
岡谷鋼機株式會社
本社／名古屋市中区栄2-4-18　〒460-8666
http://www.okaya.co.jp/

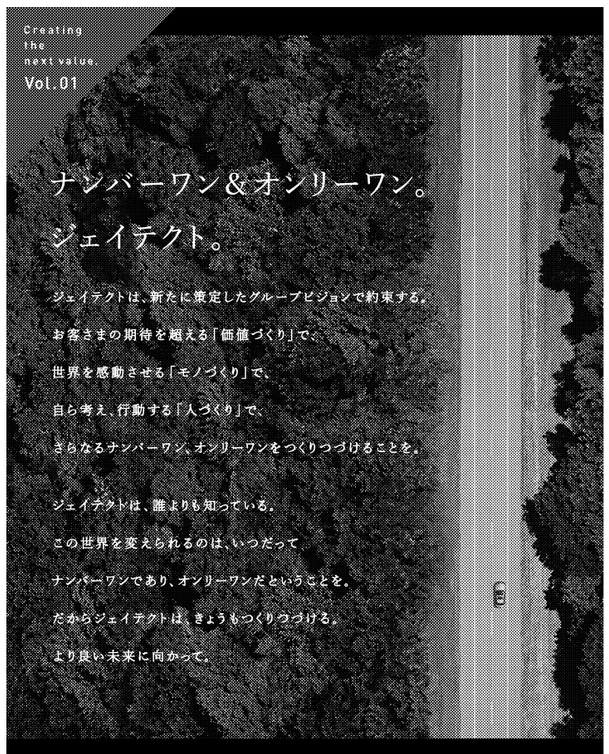
『高分子材料技術』で
あたらしい価値をつくりたい。
住友理工
高分子材料技術による、住友理工のこれからの開発分野
自動車　ICT(情報通信)　インフラ　住環境　医療・介護・健康　資源・環境・エネルギー
私たちは2014年10月1日より「東海ゴム工業株式会社」から「住友理工株式会社」へ社名変更いたしました。



TOYODA GOSEI
～自動車部品とLEDで、
人と地球の未来に貢献～



豊田合成株式会社
―海外18カ国/地域に65のグループ会社で事業展開―
● 内外装部品（インパネモジュール、ラジエータグリル 他）
● オートモーティブシーリング製品（ウェザストリップ、ガラスラン 他）
● 機能部品（燃料タンクモジュール構成部品、ホース類 他）
● セーフティシステム製品（ハンドル、各種エアバッグ 他）
● オプトエレクトロニクス製品（青色・白色LEDランプ・チップ 他）
● 特機製品（通信機器部品、住宅設備製品、産業車輌部品 他）
本社／〒452-8564 愛知県清須市春日長畑1番地
Tel:052-400-1055 Fax:052-409-7491
http://www.toyoda-gosei.co.jp/



No.1 & Only One
JTEKT
自動車部品・ベアリング・工作機械の、ジェイテクト。
JTEKT 自動車部品事業ブランド　Koyo 軸受(ベアリング)事業ブランド　TOYODA 工作機械・メカトロ事業ブランド
株式会社ジェイテクト